

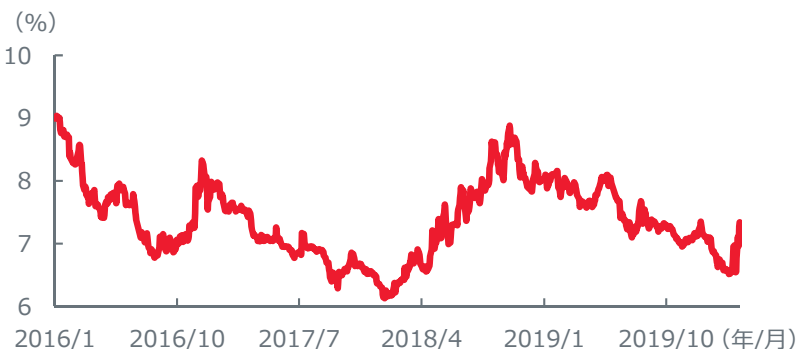
(対象期間：2020/3/9～2020/3/13)

**【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移**  
 (2016年1月4日～2020年3月13日)

**【株式市場】**

インドネシア株式市場は週間で10%を超える大幅な下落となりました。インドネシア国内で初の新型コロナウイルス感染による死亡者が出たことや、11日の世界保健機関（WHO）による新型コロナウイルスへのパンデミック（世界的流行）宣言に加え、12日には米国が欧州（除く英国）からの渡航停止を発表したことを受け、世界経済の減速懸念が強まりました。これに対しインドネシア政府は13日に名目GDPの1%近くに相当する大規模な経済対策を発表しました。

2020/3/6	2020/3/13	変化率
5,498.54	4,907.57	-10.75%

**【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移**  
 (2016年1月1日～2020年3月13日)

**【債券市場】**

インドネシア10年国債利回りは週間で上昇（価格は下落）しました。世界保健機関によるパンデミック宣言や米国による欧州（除く英国）からの渡航停止などをを受け、新型コロナウイルスの感染拡大により世界経済の減速懸念が強まったことからリスク回避的な地合いとなりました。12日にはインドネシア中央銀行（BI）が予定額を上回る国債を買い入れたものの、効果は限定的でした。

2020/3/6	2020/3/13	変化幅
6.767	7.338	+0.571

**【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移**  
 (2016年1月1日～2020年3月13日)

**【為替市場】**

ルピアは週間で対米ドル、対円ともに下落しました。為替市場とノンデリバブルフォワード（NDF）市場への介入の強化や、スリ・ムルヤニ財務相が金融市場安定化のために2008年の世界金融危機時に実施したすべての政策を講じると発言したことが好感される場面もありましたが、世界保健機関によるパンデミック宣言や米国による欧州（除く英国）からの渡航停止などをを受け、世界経済の減速懸念が強まり、新興国通貨の多くが対米ドル、対円ともに下落しました。

2020/3/6	2020/3/13	変化率
0.7359	0.7276	-1.13%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシヤル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシヤル・ファイナンシャル社、および英国のM&amp;G社の子会社であるブルーデンシヤル・アシアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシヤル・グループ

200316 (05)